



第239号

令和4年11月10日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532)48-5111・FAX (0532)48-5112

ぶらりと「のんほいパーク」に出かけました（作楽荘 10月28日）

| | | |
|---------------------------|------|------|
| 施設だより | 11 | 18 |
| メッセージ 敬老の日に感謝を込めて | 2 | |
| 社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 | 一亮 | |
| 新規の歴史 | | |
| 岩瀬忠震の「西征日記」注解書発行にあたり | | |
| 忠震会会長 | 滝川 | 一亮 |
| 100歳を超えて、いつまでもお元気で！ | 4 | 5成り3 |
| 長寿を祝うこと | 4 | 2 |
| (福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉 | | |
| 祝敬老の日 | | |
| のハビリ講座 フレイルその④ | | |
| 回顧 冗走鳥飛 | | |
| 特別養護老人ホーム 作楽荘 荘長 鈴木 恒也 | 6 | 7 |
| 老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋 | | |
| 苗閣記 作楽荘園芸部活動日記 | 8 | |
| 特技披露 趣味について | | |
| 老人保健施設ベルヴューハイツ 看護師主任 藤井 碧 | | |
| 垂水 浩和 | 10里9 | 洋7 |
| 100歳を超えて、いつまでもお元気で！ | 4 | 5成り3 |
| 長寿を祝うこと | 4 | 2 |
| (福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉 | | |
| 祝敬老の日 | | |
| のハビリ講座 フレイルその④ | | |
| 回顧 冗走鳥飛 | | |
| 特別養護老人ホーム 作楽荘 荘長 鈴木 恒也 | 6 | 7 |
| 老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋 | | |
| 苗閣記 作楽荘園芸部活動日記 | 8 | |
| 特技披露 趣味について | | |
| 老人保健施設ベルヴューハイツ 看護師主任 藤井 碧 | | |
| 垂水 浩和 | 10里9 | 洋7 |

| | | |
|---------------------------|------|------|
| 施設だより | 11 | 18 |
| メッセージ 敬老の日に感謝を込めて | 2 | |
| 社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 | 一亮 | |
| 新規の歴史 | | |
| 岩瀬忠震の「西征日記」注解書発行にあたり | | |
| 忠震会会長 | 滝川 | 一亮 |
| 100歳を超えて、いつまでもお元気で！ | 4 | 5成り3 |
| 長寿を祝うこと | 4 | 2 |
| (福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉 | | |
| 祝敬老の日 | | |
| のハビリ講座 フレイルその④ | | |
| 回顧 冗走鳥飛 | | |
| 特別養護老人ホーム 作楽荘 荘長 鈴木 恒也 | 6 | 7 |
| 老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋 | | |
| 苗閣記 作楽荘園芸部活動日記 | 8 | |
| 特技披露 趣味について | | |
| 老人保健施設ベルヴューハイツ 看護師主任 藤井 碧 | | |
| 垂水 浩和 | 10里9 | 洋7 |

| | | |
|---------------------------|------|------|
| 施設だより | 11 | 18 |
| メッセージ 敬老の日に感謝を込めて | 2 | |
| 社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 | 一亮 | |
| 新規の歴史 | | |
| 岩瀬忠震の「西征日記」注解書発行にあたり | | |
| 忠震会会長 | 滝川 | 一亮 |
| 100歳を超えて、いつまでもお元気で！ | 4 | 5成り3 |
| 長寿を祝うこと | 4 | 2 |
| (福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉 | | |
| 祝敬老の日 | | |
| のハビリ講座 フレイルその④ | | |
| 回顧 冗走鳥飛 | | |
| 特別養護老人ホーム 作楽荘 荘長 鈴木 恒也 | 6 | 7 |
| 老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋 | | |
| 苗閣記 作楽荘園芸部活動日記 | 8 | |
| 特技披露 趣味について | | |
| 老人保健施設ベルヴューハイツ 看護師主任 藤井 碧 | | |
| 垂水 浩和 | 10里9 | 洋7 |

| | | |
|---------------------------|------|------|
| 施設だより | 11 | 18 |
| メッセージ 敬老の日に感謝を込めて | 2 | |
| 社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 | 一亮 | |
| 新規の歴史 | | |
| 岩瀬忠震の「西征日記」注解書発行にあたり | | |
| 忠震会会長 | 滝川 | 一亮 |
| 100歳を超えて、いつまでもお元気で！ | 4 | 5成り3 |
| 長寿を祝うこと | 4 | 2 |
| (福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉 | | |
| 祝敬老の日 | | |
| のハビリ講座 フレイルその④ | | |
| 回顧 冗走鳥飛 | | |
| 特別養護老人ホーム 作楽荘 荘長 鈴木 恒也 | 6 | 7 |
| 老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋 | | |
| 苗閣記 作楽荘園芸部活動日記 | 8 | |
| 特技披露 趣味について | | |
| 老人保健施設ベルヴューハイツ 看護師主任 藤井 碧 | | |
| 垂水 浩和 | 10里9 | 洋7 |

| | | |
|---------------------------|------|------|
| 施設だより | 11 | 18 |
| メッセージ 敬老の日に感謝を込めて | 2 | |
| 社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 | 一亮 | |
| 新規の歴史 | | |
| 岩瀬忠震の「西征日記」注解書発行にあたり | | |
| 忠震会会長 | 滝川 | 一亮 |
| 100歳を超えて、いつまでもお元気で！ | 4 | 5成り3 |
| 長寿を祝うこと | 4 | 2 |
| (福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉 | | |
| 祝敬老の日 | | |
| のハビリ講座 フレイルその④ | | |
| 回顧 冗走鳥飛 | | |
| 特別養護老人ホーム 作楽荘 荘長 鈴木 恒也 | 6 | 7 |
| 老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋 | | |
| 苗閣記 作楽荘園芸部活動日記 | 8 | |
| 特技披露 趣味について | | |
| 老人保健施設ベルヴューハイツ 看護師主任 藤井 碧 | | |
| 垂水 浩和 | 10里9 | 洋7 |

| | | |
|---------------------------|------|------|
| 施設だより | 11 | 18 |
| メッセージ 敬老の日に感謝を込めて | 2 | |
| 社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 | 一亮 | |
| 新規の歴史 | | |
| 岩瀬忠震の「西征日記」注解書発行にあたり | | |
| 忠震会会長 | 滝川 | 一亮 |
| 100歳を超えて、いつまでもお元気で！ | 4 | 5成り3 |
| 長寿を祝うこと | 4 | 2 |
| (福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉 | | |
| 祝敬老の日 | | |
| のハビリ講座 フレイルその④ | | |
| 回顧 冗走鳥飛 | | |
| 特別養護老人ホーム 作楽荘 荘長 鈴木 恒也 | 6 | 7 |
| 老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋 | | |
| 苗閣記 作楽荘園芸部活動日記 | 8 | |
| 特技披露 趣味について | | |
| 老人保健施設ベルヴューハイツ 看護師主任 藤井 碧 | | |
| 垂水 浩和 | 10里9 | 洋7 |

| | | |
|---------------------------|------|------|
| 施設だより | 11 | 18 |
| メッセージ 敬老の日に感謝を込めて | 2 | |
| 社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 | 一亮 | |
| 新規の歴史 | | |
| 岩瀬忠震の「西征日記」注解書発行にあたり | | |
| 忠震会会長 | 滝川 | 一亮 |
| 100歳を超えて、いつまでもお元気で！ | 4 | 5成り3 |
| 長寿を祝うこと | 4 | 2 |
| (福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉 | | |
| 祝敬老の日 | | |
| のハビリ講座 フレイルその④ | | |
| 回顧 冗走鳥飛 | | |
| 特別養護老人ホーム 作楽荘 荘長 鈴木 恒也 | 6 | 7 |
| 老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋 | | |
| 苗閣記 作楽荘園芸部活動日記 | 8 | |
| 特技披露 趣味について | | |
| 老人保健施設ベルヴューハイツ 看護師主任 藤井 碧 | | |
| 垂水 浩和 | 10里9 | 洋7 |

| | | |
|---------------------------|------|------|
| 施設だより | 11 | 18 |
| メッセージ 敬老の日に感謝を込めて | 2 | |
| 社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 | 一亮 | |
| 新規の歴史 | | |
| 岩瀬忠震の「西征日記」注解書発行にあたり | | |
| 忠震会会長 | 滝川 | 一亮 |
| 100歳を超えて、いつまでもお元気で！ | 4 | 5成り3 |
| 長寿を祝うこと | 4 | 2 |
| (福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉 | | |
| 祝敬老の日 | | |
| のハビリ講座 フレイルその④ | | |
| 回顧 冗走鳥飛 | | |
| 特別養護老人ホーム 作楽荘 荘長 鈴木 恒也 | 6 | 7 |
| 老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋 | | |
| 苗閣記 作楽荘園芸部活動日記 | 8 | |
| 特技披露 趣味について | | |
| 老人保健施設ベルヴューハイツ 看護師主任 藤井 碧 | | |
| 垂水 浩和 | 10里9 | 洋7 |

| | | |
|-------------------|----|----|
| 施設だより | 11 | 18 |
| メッセージ 敬老の日に感謝を込めて | 2 | |
| 社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 | | |

メッセージ

敬老の日に感謝を込めて

社会福祉法人一誠福祉会 理事長 滝川一亮

本日、皆様とともに敬老の日を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。

例年ですと来賓をお招きして式典を行い、その後、ボランティアの方々による演芸や、職員有志による催し物などをご覧頂いてにぎやかな会になりますが、昨年に引き続き、新型コロナウィルス感染症が蔓延しているため、昨年よりもさらに規模を縮小して開催せざるを得ない状況になつてしましました。皆様方のお顔を直接拝見してお祝いできなことが大変残念です。

約60年前に調査をした時には、100歳以上の人には全国にわずか153人しかいませんでした。昨年は86510人と増えており、その数、実に565倍です。ちなみに世界最高齢はフランス人女性で118歳です。

しかし、今年度はコロナ第7波の深刻な感染拡大でさらに式典は縮小となり、残念ながら各施設の代表者が上記の祝辞（書簡）を代読することとなりました。

戦後、日本の激動の時代を乗り越えて今の日本発展にご尽力頂きましたのはここにいらっしゃる方々のおかげです。その多大なご功績に心より感謝申し上げますとともに

に、今後もご健康で心豊かな生活を送られますことを祈念して敬老の日の祝いの挨拶とさせて頂きます。

令和4年9月19日

（事務局）

| 施設名 | 種別 | 定員 | 平均年齢 | 平均介護度 | 施設名 | 種別 | 定員 | 平均年齢 | 平均介護度 |
|-------|---------|-----|------|-------|-----|---------|----|------|-------|
| 作楽荘 | 特養 | 100 | 85.3 | 3.82 | 麗楽荘 | 特養 | 84 | 91.1 | 4.05 |
| 俱楽荘 | 特養 | 29 | 87.9 | 3.73 | うらら | グループホーム | 18 | 89.1 | 2.07 |
| くらら | グループホーム | 18 | 88.8 | 1.88 | きらら | グループホーム | 18 | 89.1 | 3.70 |
| 斯楽荘 | 特養 | 29 | 87.9 | 3.50 | 奇楽荘 | 特養 | 29 | 87.7 | 1.89 |
| ベルビュー | 老健 | 100 | 87.5 | 3.04 | | | | | |

(令和4年3月31日)

岩瀬忠震の「西征日記」注解書発行にあたり

忠震会会长 滝川一成

特別養護老人ホーム麗

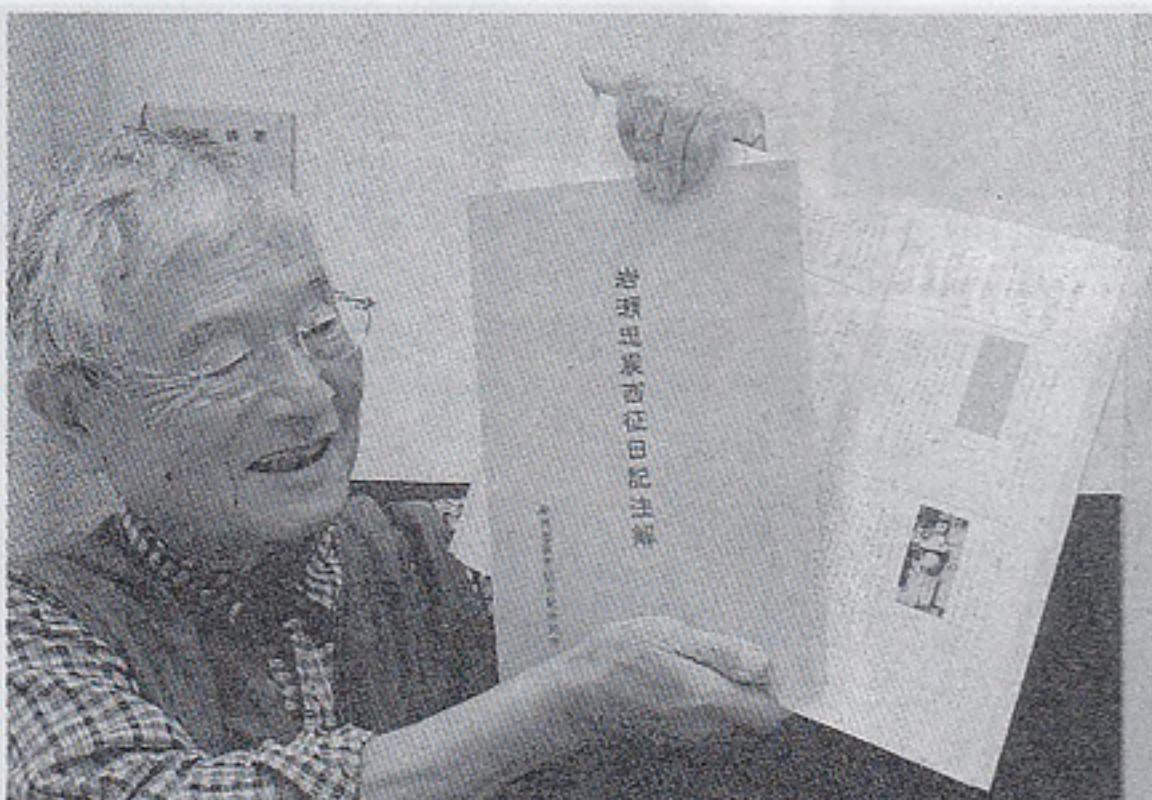
楽荘から車で十分ほど、
新城市竹広に位置する歴

史上名高い長篠城や設楽
原古戦場跡に行けます。

(武田勝頼と織田信長・
徳川家康連合軍の戦い、
大量の鉄砲、馬防柵の使
用が見られます)

此の合戦後、旗本設楽
貞通の次男、貞信は富永、
竹広、浅谷、出澤の七〇
〇石を采地、竹広村に陣
屋を置きました。現在も
井戸が残っています。設
楽家代官をしていた私の
先祖、滝川一清はこの陣

さん＝新城市設楽原歴史資料館で



屋で産まれています。

岩瀬忠震は設楽家八代

貞丈の三男で、旗本岩瀬

家の養子となり昌平饗教授、
入学、卒後昌平饗教授、

徒歩頭、日付、海防掛、
外国奉行となり日本を開
国に導いた人物です。

「西征日記」注解書発行
その岩瀬忠震が残した

日記で知る岩瀬忠震の心情

新城市ゆかりの開国派幕臣
で、外交官として活躍した岩
瀬忠震の顕彰会が、忠震の見
聞録「西征日記」の注解書を
発行した。二〇一四年から月
二回、会員のうち十人ほどが
研究会を組織し、日記の原本
を読み進めてきた成果を一冊
にまとめた。

日記は幕末に列強と折衝
し、日米修好通商条約にも署
名した忠震が、同条約調印一
年前の一八五七年、ロシアや
オランダとの貿易調査を命じ
られ、江戸から長崎に向かつ
た際に記した。

三十九日間の旅程で、関ヶ
原の戦いで徳川家康が座った
床几跡を見て涙が止まらなく
なつたり、富国に関心が強か

った忠震自ら、神戸で石炭坑
で作業に携わったりと、人とな
りが浮かび上がる日記とな
っている。

顕彰会は、忠震が新城に知
行地があつた旗本設楽氏出身
といつゆかりから、市内の有
志を中心に一九八六年に結
成。これまでに幕末の志士、
橋本左内や幕臣の木村芥舟に
宛てた書簡の注解書を発刊し
ている。

復路にあたる長崎から江戸
までの「東還日記」も研究を
進めているといい、忠震会の
滝川一成会長は「その時々の
心情が表れているのが日記の
魅力。できれば東還日記の注
解書も発刊を目指したい」と
話している。

A4判百九十九頁、二千円。
市設楽原歴史資料館で販売し
ている。

(鈴木智重)

にあたり郷土と滝川家と
の関係を述べさせて戴き
ました。

※一誠福祉会嘱託医・産業医
滝川一成

祝 敬老の日

100歳を超えて、いつまでもお元気で!

◎特養俱楽莊



木村富士子さん(102歳)



福尾フミエさん(100歳)

◎特養作樂莊



森田 きみさん(100歳) 佐藤 道子さん(101歳)

◎特養奇樂莊



磯部 陽子さん(102歳)

権田まさ子さん(103歳)

◎特養斯樂莊



岡田 時江さん(101歳) 山本 君江さん(105歳)



竹下 花子さん(103歳)

今泉カズエさん(101歳)

加藤こうめさん(102歳)

浅井 きわさん(103歳) 原田 つゑさん(102歳) 二橋よね子さん(100歳) 山口くにゑさん(101歳)

◎特養麗樂莊

◎ベルヴューハイツ



峯岸 やすさん(100歳) 湧美きくゑさん(101歳) 彦坂 ユウさん(101歳)

長寿を祝うこと

(福)一誠福祉会
総務部長 青山 勉

一誠福祉会の第1号施設は豊橋市王ヶ崎町にあります「特別養護老人ホーム作楽荘」です。昭和63年の4月に開所し、35年が経過しました。

当初は60名の定員で始まりました。その当時は措置時代により、市町村の福祉事務所が措置権者として間に入りました。その頃はまだ施設が少なかつた為、豊橋市からは半分に満たない20名ほど、次いで名古屋市の順で県全域から入所依頼がありました。

その当時の高齢化率は約10%で、まだ高齢社会



の定義(14%)に達していない時代、作楽荘の入所者様の平均年齢は77.5歳、最高齢は92歳、最小は60歳でした。

作楽荘の記念すべき第1回敬老会は昭和63年9月16日に行われ、左のスナップがその様子です。

河童(ボランティア)の落語がありと、和やかに進んで行つた記憶が微かにあります。

私はその当時、生活指導員として、企画や司会をしました。挨拶、謝辞、

敬老の日は勿論、歳時記行事は最良の日を選び、おもてなしをしています。

敬老の日は平成14年以前は毎年9月15日となっていましたが(今は第3月曜日)、当初はその日に近い平日に開催していました。当時は行政担当者の式典参列を考え祭日を外していましたが、これは本末転倒で主役はお年寄りであること、我々があわせなくてはいけないことであると、再度「长寿を祝うこと」の意義を確認し、その後は敬老の

会食、そしてアトラクションが催され、杉本荘長による尺八演奏、「への

兎 走 烏 飛

回顧

特別養護老人ホーム麗楽荘 荘長 鈴木恒也

昨年の七月一日特別養護老人ホーム麗楽荘及び特別養護老人ホーム奇楽荘、ケアハウス和光ハイム施設長の大役を仰せつかり不安と緊張の中、スタートしたのを昨日のように思い出します。

莊長就任からあつとう間に一年が過ぎました。内容としてはものすごく濃い一年でした。特にコロナ感染症については日々自問自答しながらの対応でした。本当にこの判断でよかつたのか、もっと他の対策を講じるべきではなかつたのか等、頭の中は常にコロナ感染症でいっぱいでした。そ

んな中で、今年の二月には特別養護老人ホーム奇楽荘において、入所者様及びスタッフに複数名の感染者を出してしまい、この時ほどコロナ感染症の感染力に恐怖を感じた事はなかつたのと同時に自身の指導力の未熟さを痛感させられました。しかし、スタッフの頑張りもあり幸いにして二週間ほどでコロナ感染は終結し重症に至つた方もいませんでした。

この時のコロナ感染症の教訓を活かさなければと、いろいろな会議の場でスタッフの生の声を受信し情報共有に努め他の

事業所での感染は防止することができました。

ところで、この文章を

読み返してみると、コロナ感染症一色になつていました。それだけ強烈な印象があつたのだと改めて感じました。しかし、他にも色々な出来事が一年を通してありました。皆様の支えもあり、乗り越える事ができました。

莊長就任挨拶の時にも書きましたが、スタッフとのコミュニケーションを引き続き大切にし、より良いサービスを提供していくと同時に働きやすい職場環境の構築にも努め、入所者様とスタッフの笑顔を大切にしています。



人の笑顔は幸を呼ぶ

フレイル

その④

リハビリ講座

フレイルの予防や改善には運動だけではなく、栄養も大切です。前回では運動で筋肉を鍛える事の大切さやその方法についてふれましたが、注意しなければならないことがあります。それは低栄養の状態で筋力トレーニングを行うと、筋肉が鍛えられるどころか、低栄養状態を悪化させてしまうということです。最近では筋肉を作るために必要なタンパク質を中心とした高栄養食品を積極的に摂ることが勧められています。特に65歳以上ではフレイル予防のために、少なくとも体重1kg当たり約1gのたんぱく質を

たんぱく質の合計は60.5gになります

| [夕] | [昼] | [朝] |
|------------------------|-------------------------|----------------------|
| ごはん軽く1杯 (140g) 3.5g | ごはん軽く1杯 (140g) 3.5g | 食パン1枚 (6枚切) 5.6g |
| 鮭1切れ (70g) 15.7g | 豚肩ロース肉3枚 (70g) 13.5g | 卵1個 (50g) 6.1g |
| 納豆(ミニ)1パック (30g) 5g | ヨーグルト1個 (70g) 2.5g | 牛乳1杯 (150ml) 5.1g |

撮ることが望ましいとされています。左の図は体重60kgの人の例です。

しかし高齢で独居の人や高齢者だけの家庭では簡単にできることではありません。高齢者の特徴として、調理が面倒になり簡単に済ませてしまったり、同じものばかり食べたりすることがあるからです。また食事の回数が減ってしまうこともあります。さらには味覚や嗅覚の衰えから、おいしさを感じにくくなり、食事に対する興味がますます薄れ、低栄養となるリスクが高まります。高齢で独居の人や高齢者だけの家庭では必要量のたんぱく質を摂取するのは、なかなか大変なことだと思います。

今年の4月に腰を痛めてからは日常生活に支障をきたすようになりました。それまでは気楽にやつているのだろうと思つていたのですが、色々な問題、特に食事に関する問題があることが分かりました。前述の高齢者の食事に関する特徴と合致していましたのです。以後、食事の準備は私がしています。しかし毎回たんぱく質の攝取量など、栄養のバランスを考慮した食事を準備するのは困難です。そのため現在では朝食はパン、昼食と夕食は宅配のおかずで何とかやっています。たんぱく質の量が足りてゐるのか不足しているのかは全く分かりませんが、とにかく残さず食べることを目指しています。

作樂莊園部活動日記

特別養護老人ホーム作楽荘 事務員 藤井碧里

○園芸部発足

夜露に濡れキラキラと
美しく緑に輝く作楽荘中
庭の芝、実は「ハマスゲ」
と言う最強・最悪な雑草
でした。その雑草をいか
にも怪しげなおじさん職
員2名が、毎日毎日コソ
コソと退治していました。
退治はじめて3年目の今
年の初夏、その2名が「植
物を植え、花を咲かせて
利用者様に喜んでいただ
こう」と突然園芸部を立
ち上げました。その2名
の怪しい行動を監視して
いた私もいつの間にか言
葉たくみに部員の1人に
引き込まれていきました。

やく越え、作楽莊園芸部の初めての活動は夏にトウモロコシを植えるため貧弱な土壤に大量の肥料を入れる土壤改良からでした。耕された畠にやつと植え終えた時には、利用者様からねぎらいの言葉をかけて頂きました。

すくすくとまではいかないけど育ったトウモロコシは実入りの少ないものもありましたが、デイサービスの利用者様に提供することが出来、とても甘いと評判は上々でした。

秋に向けての園芸部の活動は、味覚のサツマイモ作り、視覚のコスモス栽培です。土壤の不安は残るもののが水の陣で種

まきからの挑戦をいたしました。

愛情を込め、毎日水やりをして、土に話しかけ、園芸部一丸となつてお世話をした結果、無事に芽が出た日には皆で喜び合い、とても嬉しかったことを今でも思い出します。

○園芸部一ユース

正式名は『さくらそう園芸ぶ』です。まずはスタッフ紹介。部長は「いいよ、いいよ」の藤原莊長、部員番号1番はいつもあやしい笑顔のおじさん、2番は最近鼻下にヒゲを蓄え始め、マスクで隠しているニンマリおじさん、3番は人事・演芸担当の藤井です。4番は



焼き芋会が楽しめます

ます。自分たちで育てた植物が利用者様の生活の潤いになってくれれば嬉しいです。



私にまかせなさい

B V H のいつもやさしい神田さん、その他、たのもしい地域の農業指導者の男性、そしてこの度、園芸部に新しいメンバーが加わりました。部員番号5番、相談員副主任の榎原隆志くん37歳。推定178センチ。写真係担当で愛称「りゅーじくん」。園芸部員としての目標はコスモスを自分より大きく育てることとか。りゅーじくんが加入してからさらに園芸部が活気づいた感じがします。まだまだ部員募集していますので興味がある方はお気軽に藤井まで連絡下さい。

社会福祉法人「一誠福祉会」（豊橋市王ヶ崎町）が運営する特別養護老人ホーム「作楽荘」の中庭でコスモスが咲いてい

中庭で咲き誇るコスモス

豊橋の一誠福祉会運営・作楽荘

る。施設利用者の目を楽しませている。中庭は約300平方メートル。大きなイチョウの木があり、かつて周囲は芝



美しく咲くコスモス=作楽荘の中庭で

生が広がっていたが、草が生い茂るように。昨年度から、整備に取り組んでいます。夏にはトウモロコシを収穫し、利用者が味わつた。秋はコスモスを植えたところ、色とりどりの美しい花を咲かせた。サツマイモも育てており、今月中旬に収穫し、焼き芋会を開く予定だ。

作楽荘は、デイサービス、ケアハウスを併設している。利用者たちは中庭の散歩を楽しみながら、コスモスをめでる。食堂からも花が見える。施設の職員は「近所の方にも中庭の整備を手伝っていただき、感謝しています。これからも季節の花を咲かせ、野菜を育てます」と話す。

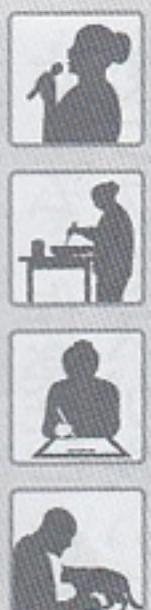
【竹下貴信】

趣味について

特技披露

老人保健施設ベルヴューハイツ

看護師主任 垂水浩和



私は同法人勤続十八年目になりますが、その間様々な部署に配属されてまいりました。その中にはデイサービスやケアハウスといった利用者様と直接的に共同作業に取り組む職場に居た事もあり、その際にいろいろな手作業を覚えたりしました。

その内のひとつに羊毛フェルト細工があります。羊毛を針でチクチク丸め、形作つていくのですが、元々手先は割と器用な方であつたので、なんとかそれっぽい物が作れるようになりました。利用者様と一緒に作れたらと思いつい、裁縫がお得意だつた方など一緒に作りませ

んかとお誘いしてみましたが針が危ないこと、目が見えにくいくこと、細かい作業に根気が続かないことなどを理由に断られてしましました。昔は得意だったからといって現在も行いたい意欲があるかと言うと必ずしもそうではなく、身体変化の適応に伴い出来ること、出来ないことも変化しております。またそれと共に嗜好も変わってきてている場合があります。昔は得意だったので、なんとかそれっぽい物が作れるようになりました。利用者様と一緒に作れたらと思いつい、裁縫がお得意だつた方など一緒に作りませ

が必要となってきます。
しかし自身の今の状態を見つめ直し、楽しめるることは高齢になる程大変なことなのだと実感しました。

これまで自分自身も年齢とともに趣味が変わってきた。若い頃はバイクでツーリング旅行に行つたり、登山に出掛けたりもしましたが

身体の衰えだけでなく、生活様式自体や職の都合等、色々な制限がかかります。昔は得意だったことがいつまでも得意なまことは限らず、高齢化に伴い出来なくなつてしまふこともあるので、今まで出来ていたことでも出来なくなることもあります。そうした中、趣味も出来る範囲で変わりますが、その手助けとなることがあります。そのため、何が役に立つとも出来なくなることもあります。そうした中、物に興味を持ち、身に着けられればと思います。

継続できる趣味があれば良いのですが大抵は何かの理由で続けることが困難になってしまいます。ケースが多いのではないでしょ

うか。

人生の中で楽しめる趣味があるという事は生活に潤いを与え、毎日を楽しく過ごすうえで必要なものと考えられます。前述の通り、高齢になつてくると新たに趣味を見つけることは難しくなつてきますが、その手助けとして自分の趣味が生かせる時がくれば僕倖です。そのため、何が役に立つか分からないので色々な物に興味を持ち、身に着けられればと思います。いつまでも興味・関心を失わずに気持ちだけは若々しくありたいものですね。




○テレビが来た

介護士主任 安藤 裕司

五月のある日、グロー
パワークの片づけ中、ア
クシデンントでテレビが壊
れてしましました。急速
少しコンパクトなテレビ
をデイルームに設置しま
したが、やはり大きさが
全く違うため利用者様も
大変見にくそうにしてい
ました。作楽荘のショー
トステイにおいていただ
ければ、自宅と違い、大
きくて綺麗な画面で、映
画気分でテレビが見られ
ると楽しみにされていました
には、期待に沿えず心
苦しい思いで一杯でした。
その後、後援会豊橋か



レクリエーションにも活用

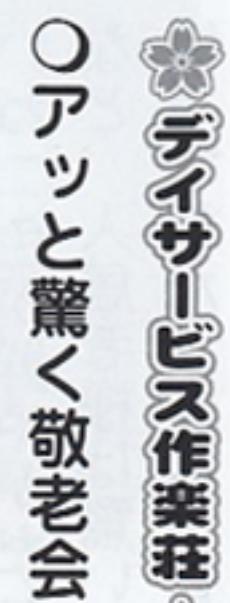
五月のある日、グロー
パワークの片づけ中、ア
クシデンントでテレビが壊
れてしましました。急速
少しコンパクトなテレビ
をデイルームに設置しま
したが、やはり大きさが
全く違うため利用者様も
大変見にくそうにしてい
ました。作楽荘のショー
トステイにおいていただ
ければ、自宅と違い、大
きくて綺麗な画面で、映
画気分でテレビが見られ
ると楽しみにされていました
には、期待に沿えず心
苦しい思いで一杯でした。
その後、後援会豊橋か

らのご厚意により、さら
に大型で画面が美しい新
しいタイプのテレビを寄
贈いただきました。

利用者様も口々に「大
きくて見やすくなつた」
「きれいに映るね」と大
変喜ばれました。ユーチ
ューブに接続し、体操を
したり、懐かしの音楽を
聴いたりして、視覚以外
でも大いに利用させてい
ただいています。ありが
とうございました。

午後からは職員による
数々のアトラクションで
大変盛り上がりました。
中でもマジックショーは、
利用者参加型となつてお
り、おまじない「チチン
パイパイ」は掛け声と動
作を利用者様と一緒に行
うものでした。あつたは
ツシュが無くなつたり、

九月十九日、敬老会を行いました。昼食は松茸



介護士 大林 藍

ご飯や季節の天麩羅等、
沢山のごちそうが用意さ
れ、皆様「何から食べよ
う」「美味しそうだね」と嬉しそうな表情を浮か
べながら召し上がってい
ました。

ハサミで切った風船が元
に戻つたりと、プロ顔負
けのマジックショーに利
用者様からは、「なんで」
「不思議」の驚きの声、
出番寸前まで練習した甲
斐がありました。他にも、
職員による演奏や歌、け
ん玉を披露し終始拍手喝
采でとても楽しい敬老会
となりました。

これからも皆様が健康
で楽しい毎日が送れる事
を、職員一同切に願つて
います。



マジシャントリオ

○美光ハイム

ハウス長 鈴木 由加里

九月九日にケアハウスでは毎年恒例の「ぶどう狩り」が行われました。恒例と言つても世間では新型コロナウイルス感染者が多い時期だったので、昨年と同じく、「行つた気になつた葡萄狩りです」。まず、丸めた新聞紙を紫色の紙で包み葡萄の房のように組み合せます。緑に塗つた葉を付けたら園芸用のネットに糸で吊り下ります。ネットの両側をポールに取り付け向かい合わせに並べた二枚のホワイトボードの上にセットしたら美光葡萄農園の出来上がりです。

狭い農園なので、お一



本物の葡萄よりも立派?!

人づつ順番にぶら下がつた葡萄をハサミで収穫して頂き、手作り葡萄を本物の葡萄に交換します。残念ながら本物の葡萄を一人一房とはいきませんが、カップに取り分けた巨峰をお席でゆつくり召し上がつて頂きました。ちよつと奮発した甲斐あってか「とても甘い」と喜ばれる皆さんのが笑顔を見ると、一日も早く太陽の下で頬張つて頂きたいと思う日でした。

月に一度「イベントランチ」と銘打つて、普段あまり食べる事ができないメニューを提供し、喜んでいただきイベントを実施しています。今回、私のユニットでは、九月二十九日にイベントランチがありました。

暑い日が続いていた為、冷たいアイスクリームの乗つたパフェを三時のおやつの際に提供することにしました。バニラ・いちご・チョコレートの三色のアイスクリームが乗つたパフェを見て、「大きいね」「色が鮮やかだね」など、入居者様は驚いた

○冷たいアイスクリーム

介護士 河口 妃奈



甘いものには目が無いのよ

あまり喋らず、黙々と召し上がる方もアイスクリームを一口食べてみると、 目を見開き、満面の笑みを浮かべながらとても美味しいそうに食べて下さいました。

まだまだ、制限が厳しく我慢の日々が続いていますが、そんな日々でも「楽しい」「嬉しい」と感じていただけるよう、また少しでも多くの笑顔を見られるように寄り添つていきたいと思います。

○俱楽莊

介護士 河口 妃奈

月に一度「イベントランチ」と銘打つて、普段あまり食べる事ができないメニューを見開き、満面の笑みを浮かべながらとても美味しいそうに食べて下さいました。

まだまだ、制限が厳しく我慢の日々が続いていますが、そんな日々でも「楽しい」「嬉しい」と感じていただけるよう、また少しでも多くの笑顔を見られるように寄り添つていきたいと思います。

暑い日が続いていた為、冷たいアイスクリームの乗つたパフェを三時のおやつの際に提供することにしました。バニラ・いちご・チョコレートの三色のアイスクリームが乗つたパフェを見て、「大きいね」「色が鮮やかだね」など、入居者様は驚いた

○敬老の日

介護士 井之上めぐみ

敬老の日とは、一九六六年に現在の敬老の日として国民の休日に制定され、多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿をお祝いする日とされました。

今年もコロナ禍の影響で、なかなかイベントも思うように行えない月もありましたが、敬老の日は日々関わりのある入居者様へ特別に感謝をこめてお祝いさせて頂きたいと思い、縁起の良い食材を使つた食事の提供とお花を贈りました。

当施設に来寿の方が在籍させていたので黄色のちゃんちゃんこを着ても



らいました。「こんな色は着たことがないな」と照れたご様子でしたが、記念撮影をする際には、しつかり前列中央をキープされ、笑顔で撮影に臨まれていました。



笑う門には福来る

とても和やかな雰囲気で過ごされている入居者様に寄り添い、敬愛の心と感謝を持って一生懸命支援していきたいと思います。どうか皆様、ご健康で穏やかな日々が送れますようお祈り致します。

○スキルアップ目指して

介護士 神谷 宜則

私は今年、第二十五回の介護支援専門員（ケアマネ）の試験を受験する事にしました。介護支援専門員の試験を受けようと思った理由は福祉分野において更なるスキルアップの向上を目指したいと思ったからです。

今後は高齢化が進み介護の需要が更に増えると言われています。しかし

介護業界に人手不足は深刻で二〇二五年には約三十万人の介護士不足が指摘されております。介護人材の確保が急務ですが、業界の人材不足はなかなか解消されません。

その為数年後には複数

の業務を今いる人材に求められる事になり、今現在の資格、知識では今後の介護業界のニーズに付いていけないと感じます。勉強を始めたものの初めて知る知識、聞いた事もない単語の連続で自らの不勉強を痛感しました。参考書のページをめくるたびに自らの無知を実感し、何度も挫けかけました。が成長のためと思い時間を見つけては机に向かいました。

試験は十月九日に行われ、あとは朗報を待つのみですが、今回勉強したことで福祉分野の知識を少しは深めることができました。さらに入居者様が快適な施設生活を送れるよう創意工夫していきたいと思います。



○縮小された敬老会

介護士 本田 美由紀

九月十九日の敬老の日十五時から始まるはずの敬老会が、今年もコロナウイルス感染症の影響で縮小されてしまいました。昨年同様に縮小しながら敬老会を行う予定だったのですが、入所者様に新型コロナウイルス感染症に罹患された方がおられたため、さらに縮小せざるを得なくなりました。本来でしたら理事長先生にお越し頂き、入所者様にご挨拶をしてもらう予定でしたが、施設長による代読になってしましました。

コロナの前は、高校生による吹奏楽の演奏や子



豪華な食事

供たちの和太鼓の演奏もありましたが、訪問の依頼をすることもかないませんでした。せめて昼食とおやつだけでも雰囲気を出しないと昼食にはちらし寿司と天ぷらを、おやつにはお抹茶とお饅頭を提供させて頂きました。入所者様の楽しそうな表情が見られ少しホッとしています。

出来る事が限られている中で楽しんで頂ける場を、今後も少しでも増やせれば良いと思います。

今年の八月から九月にかけて、当事業所では、担当しているご利用者・ご家族の方が感染されるケースが非常に多かつた時期だったことを思い出します。

私たちの部署には、ケアマネジャーが四人います。それぞれのケースで、ご本人もしくはご家族の方が感染されてサービスが利用できないとわかると、不安になつてケアマネに問い合わせがきて、私もそうでしたが、同スタッフも対応に苦慮していました。

療養期間中、家族がいなければ電話での健康チエック、買い物代行、保健所・訪問看護・行政・医療関連機関とのやりとりなどあり、フォローは多岐に渡りました。コロナ禍の中では、家族から「何とかしてほしい」と言われることもありますが、要望に応えることができず、ご本人・ご家族に負担をかけさせてしまっていることにもどうかしさを感じました。

コロナ禍の中、ケアマネジャーは、ご利用者・ご家族の為に、安心してもらえるよう奔走していることを知つていただければ幸いに存じます。

一刻も早く、コロナが完全終息してほないと願うばかりです。

○ケアマネの苦悩

ケアマネ副主任 高津 和志

BVH居宅支援事業所

なれば電話での健康チエック、買い物代行、保健所・訪問看護・行政・医療関連機関とのやりとりなどあり、フォローは多岐に渡りました。コロナ禍の中では、家族から「何とかしてほしい」と言われることもありますが、要望に応えることができず、ご本人・ご家族に負担をかけさせてしまっていることにもどうかしさを感じました。

コロナ禍の中、ケアマネジャーは、ご利用者・ご家族の為に、安心してもらえるよう奔走していることを知つていただければ幸いに存じます。

一刻も早く、コロナが完全終息してほないと願うばかりです。

○秋の三大イベント

介護士 木村 久美

超大型台風14号が迫る中、敬老会を行いました。今年は特殊詐欺をテーマに『デジタル紙芝居』を

披露。紙芝居に見立てたテレビ画面に、詐欺師に扮した職員の顔が映し出され、セリフを生でつけるというも社会問題を要素として取り入れた出し物となりました。



十月には運動会。お目当てのパンを目の前に口を大きく開けた場面がシヤツターチャンスの『パン食い競争』ですが、今年は感染対策も講じ、『借

り物競争』をミックスして到着順にパンを選べる、という形に進化。

そして、皆様念願の『芋

掘り』。一年中「焼き芋が食べたい！」と言われるだけあって、気合は十分。大きな芋がゴロゴロ出てくる度にマスク越しに大きな歓声が上がりました。

ウイズコロナの時代でも、感染対策を施しつつ、

利用者の皆様に一層楽しんでいただけるような行事を心掛けております。



催し満載で楽しい日々に

○秋のお楽しみ！

介護士 山本 裕紀子

十月の初めに毎年恒例の芋掘りを行いました。とても天気が良く、芋掘りをするには絶好の日でした。



上手に掘れました

プランターの周りに皆さん集まり、いよいよ収穫の始まりです。土を手やスコップを使いながら上手に掘っていきます。



ホクホクでした

「あつた、あつた！」「これ掘つていいかん？」と、とてもにぎやかに収穫しています。大きい芋もあれば小さい芋もあり、久しぶりの外での農作業を

皆様大変満喫されていました。

収穫したさつま芋を早速調理し、ふかし芋に。

出来たばかりで熱々でしたが、皆さん本当に幸せそうな顔で召し上がってきました。

来年もたくさんの方を植えて、皆さんと楽しい時間を過ごせるようにしたいと思います。

○久し振りの外出レク

介護士 加藤 宏紀

当事業所では、十月十七日～二十二日の間、バースハイクを行いました。同行先は長篠パークリングと新城総合公園です。

新城総合公園は紅葉だけではなく季節に沿った花ごよみを感じられるのも魅力の一つです。金木犀やコスモス等が見頃でした。



良い眺めだなあ～

初日はあいにくの雨模様でしたが、利用者様から「楽しかった」「また来たい」とお言葉を頂きとても嬉しく思います。久しぶりの外出レクを実施することができ、利用者様が笑顔であふれています。

まだまだ気が抜けない日々が続いていますが利用者様に喜んで頂けるようこれからも頑張っていいく所存です。



色付き始めています♪

○習うことの意味

相談員 川上 裕之

和光ハイムでは現在、三つの教室が行われています。生け花教室、書道教室、体操教室です。

しばらくの間、コロナの影響によりお休みになつてましたが再開となりました。そこで今一度、

生け花、書道、体操を行うことの意味や楽しみ方を考えてみました。

生け花は、皆さんのが考えているよりも、気軽に肩肘張らずに楽しめ、年齢や性別の垣根なく出来ます。

書道は、文字で自己表現することを目的とする芸術。筆順や筆の持ち方といった基本的なことを

繰り返す中で、自分の個性を文字に表す技術を身に着けることが書の道と言えます。

体操は、一定の規則的な運動を行うことで、体力や筋力の維持や、自分の体を上手に使えるようになる事で怪我等の予防になります。

健康面に不安のある私も、まずは体操でやせて、書道で精神を鍛え、生け花でゆとりを持ちたいと思います。



さあ始めましょう！

○長生きの秘訣は笑顔

介護士 滝川 和良

今年は敬老会を九月の下旬に行いました。コロナ禍以前には新城グループ全体で集まり「長寿祝賀会」として、盛大に催していましたが、残念ながら今年も規模を縮小し、事業所単独の会となつてしましました。しかしその分、手間暇と心を込めて企画いたしました。

ユニットごと、まずは豪華なお弁当とお刺身でご長寿をお祝いしました。入居者様は、豪華な食事にニコニコとした表情をされ、箸は進み、会話も弾みと、楽しいひと時を過ごされていました。



もつと長生きするぞ!!

品を一人一人に手渡しました。赤い包みを受け取るとすっかりご満悦、さらに包みを開けてプレゼントを取り出して中身を確認、それが何か分かると喜びも一入、笑顔がはじけていました。幾つになつても包みを開ける瞬間というのは、ドキドキと嬉しさで一杯になるのだなど感じました。

また来年も誰一人欠けることなくお祝いが出来るよう皆様、健康でいてくださいね。

消防署へは、ドキドキと嬉しさで一杯になるのだと嬉しさで一杯になるのだなど感じました。

品を一人一人に手渡しました。赤い包みを受け取るとすっかりご満悦、さらに包みを開けてプレゼントを取り出して中身を確認、それが何か分かると喜びも一入、笑顔がはじけていました。幾つになつても包みを開ける瞬間というのは、ドキドキと嬉しさで一杯になるのだなど感じました。

○防火管理講習を終えて

介護士主任 夏目 佳和

八月二十五・二十六日

の二日間、新城市消防防災センターにて防火管理者講習を受講しました。

火災発生時に自力で避難する事が著しく困難な者が入所する社会福祉施設は特定防火対象物に指定され、そのような建物には防火管理者を配置する決まりになっています。

この講習会では①防火管理の意義②火災の基礎知識③危険物の安全管理④防火管理に係る訓練及び教育⑤施設及び設備の維持管理など防火管理に必要な知識を学びました。

昨年は全国で約三万五千件（死者数、約千四百

名）の火災が起きたそうです。これは毎日どこかで九十五件以上の火災が発生していることになります。

火災発生時に大切なのはまずは初期消火をする。次に消防署への通報、そして安全な場所への避難です。消防法でも年二回以上の防災訓練（消火・避難・通報）と年二回の消防用設備の法定点検が義務付けられています。

火災はいつ発生するか分かりません。ささらに突然の地震などが原因で火災が起くる事も考えられます。重要な事は「自分のところは自分で守ります。有事の時に慌てないよう日に頃の準備と訓練に努めて行きたいです。

G H うらら

奇 楽 荘

○美味しいものは最後に

介護士 榊原 亜矢子

九月一日、一〇一歳になられた山口くにゑ氏のお誕生日会を行いました。ご本人に誕生日と伝えても初めは理解できませんでしたが、徐々に思い出したようで、周りの利用者さん達から、「おめでとう」「私もを目指すよ、一〇一歳」とお祝いの言葉を貰うと、「ありがとうございます。やっぱり皆でお祝いしてもららうのは嬉しいね」と涙ぐまっていました。

おやつに名前が入ったチョコプレートを飾った職員手作りの誕生日ケーキを提供しました。

いつも少食な方なので、ケーキを先に食べてしま



どちら食べようかな

うとチョコプレートは食べられないかなと気になつてましたが、美味しくにケーキ・果物・チョコプレートの順に全部食べられました。

「ケーキも美味しいが

チョコがうまい」と「美味しい物は最後に食べるタイプですね」と返すと、

笑って「そうだね。この歳になつて気が付いたよ」とニコリ。

とても楽しい誕生日会になりました。

本 部 日 誌

令和4年9月

21日 本部会議・人事委員会(於 斯樂莊)
令和4年10月
19日 第2回理事会・本部会議(於 斯樂莊)

作 樂 莊 日 誌

令和4年9月

7日 中野地区民生委員定例会 包括(於 中野地区市民館)

8日 高齢者虐待防止研修会(有馬主任於 ライフポートとよはし)

9日 敬老会

福岡地区民生委員定例会 包括(於 福岡地区市民館)

10日 寿司祭り

12日 給食会議

15日 認知症サポート講座 包括(於 南陽市民館)

19日 敬老の日

長寿祝賀会

20日 職種別会議(主任ケアマネ)(渡邊副主

任於 大清水センター)

22日 運営推進会議 包括(於 愛知クリニツク)

27日 誕生日会食

職種別会議(社会福祉士)(有馬主任・

大塚副主任於 中野地区市民館)

29日 連絡会議

出前講座 中野きずなの会 包括(於 中野地区市民館)

キヤラバン・メイト養成研修会(有馬主任於 あいトピア)

令和4年10月

5日 中野地区民生委員定例会 包括(於 中野地区市民館)

7日 福岡地区民生委員定例会 包括(於 福岡地区市民館)

12日 寿司祭り

17日 包括業務打合せ(リモート会議)

18日 防災訓練

職種別会議(保健師)(鈴木於 南部包括支援センター)

19日 職種別会議(主任ケアマネ)(渡邊副主任於 大清水センター)

20日 連絡会議

包括事業計画ヒアリング(リモート会議)

25日 職種別会議(社会福祉士)(有馬主任・大塚副主任於 豊橋市役所)

26日 秋の味覚祭り

認知症サポート講座 包括(於 中野地区市民館)

小学校)

1日 茶道クラブ

4日 カラオケクラブ(11・13・18・25・27日)

9日 葡萄狩り

14日 書道クラブ

15日 華道クラブ

20日 健康体操クラブ

26日 定例会・健康チェック

2日 カラオケクラブ(9・11・16・23・25・30日)

美光ハイム日誌

令和4年9月

1日 茶道クラブ

2日 美光教室

4日 カラオケクラブ(11・13・18・25・27日)

9日 葡萄狩り

14日 書道クラブ

15日 華道クラブ

19日 敬老会

20日 健康体操クラブ

26日 定例会・健康チェック

(19) 令和4年11月10日

作 樂

| | |
|-----|---------|
| 6日 | 秋を楽しむ会 |
| 12日 | 美光教室 |
| 18日 | 避難訓練 |
| 20日 | 書道クラブ |
| 26日 | 茶道クラブ |
| 15日 | 歯科検診 |
| 18日 | 運動会(3F) |
| 20日 | 連絡会議 |
| 22日 | 書道クラブ |
| 25日 | 秋を楽しむ会 |
| 26日 | 秋を楽しむ会 |
| 27日 | 秋を楽しむ会 |
| 28日 | 秋を楽しむ会 |
| 29日 | 秋を楽しむ会 |

俱 樂 莊 日 誌

| | |
|---------|------------------------------------|
| 令和4年9月 | 7日 移動スーパー(毎週水曜日) |
| | 18日 手作りおやつ |
| | 19日 長寿祝賀会 |
| | 21日 俱楽莊連絡会議 |
| | 29日 誕生日会 |
| 令和4年10月 | 12日 誕生日会(Cユニット) |
| | 13日 Aユニットリーダーミーティング |
| | 15日 誕生日会(Aユニット) |
| | 17日 連絡会議 |
| | 18日 誕生日会(Bユニット) |
| | 20日 リーダーミーティング |
| | 21日 コロナウイルスワクチン予防接種 |
| | 24日 社会福祉施設長研修(佐原副主任於口フォス湘南、~28日) |
| | 25日 業務打ち合わせ会(山崎・羽田於豊橋市役所) |
| | 27日 作楽莊連絡会議 |
| | 28日 特別食(寿司祭り) |
| 令和4年10月 | 16日 誕生日会(3F) |
| | 17日 業務打ち合わせ会(堀内主任・菅沼・山崎・羽田 リモート会議) |
| | 18日 業務打ち合わせ会(山崎・羽田於あいトピア) |
| | 19日 楽会(3F) |
| | 20日 誕生日会(2F) |
| | 21日 運営推進会議 |
| | 23日 楽会(2F) |
| | 24日 楽会(2F) |
| | 25日 楽会(2F) |
| | 26日 作楽莊連絡会議 |
| | 27日 連絡会議 |
| | 28日 文化祭展示(~11月13日) |
| 令和4年10月 | 29日 作楽莊連絡会議 |

斯 樂 莊 日 誌

| | |
|-----|-------------------------|
| 27日 | 職種別会議(社会福祉士)(菅沼・於豊橋市役所) |
| 28日 | 感染対策委員会 |
| 29日 | 誕生日会 |
| 30日 | ミーティング |
| 31日 | 季節の花週間(~15日) |

| | |
|-----|-------------------------------------|
| 4日 | 感染対策委員会 |
| 5日 | 連絡会議 |
| 6日 | 防災訓練 |
| 7日 | 運動会(3F) |
| 8日 | 連絡会議 |
| 9日 | 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任・菅沼・山崎・羽田 リモート会議) |
| 10日 | 芸能慰問(金田ひよこ様) |
| 11日 | 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任・菅沼・山崎・羽田 リモート会議) |
| 12日 | 運動会(2F) |
| 13日 | 茶話会(堀内主任・於豊橋市役所) |
| 14日 | サツマイモ収穫 |
| 15日 | 季節の花週間(~15日) |
| 16日 | サツマイモ収穫 |
| 17日 | 防災委員会 |
| 18日 | 業務打ち合わせ会(山崎・羽田於あいトピア) |
| 19日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 20日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 21日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 22日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 23日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 24日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 25日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 26日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 27日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 28日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 29日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 30日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 31日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |

| | |
|-----|-------------------------------------|
| 4日 | 感染対策委員会 |
| 5日 | 連絡会議 |
| 6日 | 防災訓練 |
| 7日 | 運動会(3F) |
| 8日 | 連絡会議 |
| 9日 | 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任・菅沼・山崎・羽田 リモート会議) |
| 10日 | 芸能慰問(金田ひよこ様) |
| 11日 | 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任・菅沼・山崎・羽田 リモート会議) |
| 12日 | 運動会(2F) |
| 13日 | 茶話会(堀内主任・於豊橋市役所) |
| 14日 | サツマイモ収穫 |
| 15日 | 季節の花週間(~15日) |
| 16日 | サツマイモ収穫 |
| 17日 | 防災委員会 |
| 18日 | 業務打ち合わせ会(山崎・羽田於あいトピア) |
| 19日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 20日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 21日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 22日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 23日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 24日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 25日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 26日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 27日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 28日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 29日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |
| 30日 | 業務打ち合わせ会(菅沼・於豊橋市役所) |

ベルヴューハイツ日誌

| | |
|---------|------------------------------|
| 令和4年9月 | 7日 移動スーパー(毎週水曜日) |
| | 10日 おやつ作り |
| | 13日 連絡会議 |
| | 19日 長寿祝賀会 |
| | 21日 俱楽莊連絡会議 |
| | 24日 誕生日会 |
| 令和4年10月 | 5日 移動スーパー(毎週水曜日) |
| | 15日 おやつ作り |
| | 18日 俱楽莊連絡会議 |
| | 22日 連絡会議 |
| | 25日 職種別会議(保健師)(山崎・羽田・於豊橋市役所) |
| | 26日 連絡会議 |
| | 27日 連絡会議 |
| | 28日 連絡会議 |
| | 29日 連絡会議 |

DSC吉かわ日誌

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 令和4年9月 | 8日 高齢者虐待防止研修会(市川・於豊橋市役所) |
| | 15日 防災委員会 |
| | 19日 15周年記念敬老会 |
| | 20日 BCP委員会 |
| | 22日 防災訓練(豊橋市防災危機管理課北野氏・俵田氏・起震車グラット号田) |
| | 24日 ミーティング |



麗 樂 莊 日 誌

令和 4 年 9 月

13 日 給食会議

16 日 連絡会議

27 日 誕生日会食

11 日 給食会議

12 日 秋の運動会

令和 4 年 10 月

11 日 給食会議

12 日 秋の運動会

13 日 介護認定審査会(海野 於 新城市役所)

20 日 花火鑑賞会

21 日 連絡会議

24 日 東三河広域連合実地指導監査(特養・デイサービス・居宅介護)

26 日 介護施設等の看護実務者研修(鍋田 Web 研修)

27 日 誕生日会食

和光ハイム日誌

令和 4 年 9 月

5 日 茶臼山定期受診

9 日 リクエスト昼食

12 日 和の会

19 日 長寿祝賀会

29 日 健康チェック

令和 4 年 10 月

3 日 茶臼山定期受診

6 日 和の会

7 日 茶臼山定期受診

17 日 バスハイク

18 日 歯科健診

25 日 歯科健診

26 日 避難訓練

27 日 寿司祭り

28 日 敬老会

29 日 誕生日会食

介護施設等の看護実務者研修(鍋田
於 名古屋看護協会)12 日 句の果実を味わおう
15 日 誕生日会
28 日 東三河広域連合実地指導監査
11 日 運動会
20 日 誕生日会
1 日 J 笑門訪問販売(毎週土曜日)
11 日 運動会
20 日 誕生日会

G H キーワード日誌

令和 4 年 9 月

1 日 誕生日会

6 日 訪問診療(宇利)

8 日 訪問診療(吉祥)

4 日 訪問診療(宇利)

6 日 訪問診療(吉祥)

23 日 倉ん家食堂

24 日 寿司祭り

27 日 輪投げ大会

28 日 コロナワクチン予防接種

令和 4 年 10 月

1 日 誕生日会

6 日 訪問診療(宇利)

8 日 訪問診療(吉祥)

23 日 倉ん家食堂

27 日 輪投げ大会

28 日 コロナワクチン予防接種



施設概要・ブログ等を公開

編 集 後 記

職員募集中

◆ 介護士・看護師・ケアマネージャー
◆ 勤務地 豊橋・新城
◆ 正職員・パート

本部総務 担当 青山
(0532)48-5115

奇 樂 莊 日 誌

3 日 1 日 東三河広域連合実地指導
J 笑門訪問販売(毎週土曜日)

UD FONT

見やすいユーバーサル
デザインフォントを
採用しています。

VEGETABLE OIL INK

環境にやさしい
植物油インキを
使用しています。

(S · S)

新型コロナウイルスが
中国で確認されてから間もなく三年目が経ちます。
ようやくイベントや行事、観光など徐々に実施されるようになつてきました。
私の子供たちが通う学校でも、コロナ前のよう
な楽しい修学旅行となるよう創意工夫していただき
ました。そして、コロナ感染の状況を見ながら
先生方の頑張りのもと、誰一人かけることなく無
事に行って帰つてくるこ
とができる際には、親と
して大変感動するものが
ありました。記念写真は
マスク姿ばかりでしたが、
子供たちの心には良い思
い出が残ったようです。
一つでも心に残る出来
事を日々の暮らしの中で
提供できれば、利用者様
が笑顔になれる、そう願
い今出来ることを考え、
実践していきたいです。